

平成 26 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	080200	TEL	2991-1811			
事業コード	各種予防接種事業(小児)	健康管理課							
080202		グループ	施設・予防グループ						
開始年度		昭和 23 年度	→	終了年度	平成 年度				
②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市次世代育成支援行動計画			予防接種法				
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	保健・医療	基本方針	生涯を通じた健康づくりを推進します		
事業開始の背景	第二次世界大戦終戦後は伝染病患者の数も多く、これに対応する必要から昭和23年に予防接種法が制定されたものである。								
③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)								
	予防接種法等に基づき、各種ワクチンを接種することにより、免疫度をある一定以上に保ち、感染症の発生・まん延を防止することを目的としている。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 24 年度	114,397	人			
	2ヶ月以上13歳未満の乳幼児、学童、小6～高1(子宮頸がん予防) 特例措置：日本脳炎(H7.4.2～H19.4.1生まれ)			平成 25 年度	76,317	人			
事業の具体的な内容及び実施方法									
医師会との委託契約により実施される個別接種及び、センター内で実施される集団接種において各種ワクチンの接種を実施する。 個別接種は、四種混合(3ヶ月から90ヶ月に至るまで)、麻しん風しん混合・麻しん単抗原・風しん単抗原(1期:12ヶ月から24ヶ月に至るまで、2期:小学校就学前の1年間)、二種混合(11歳から13歳に至るまで)、日本脳炎(1期:6ヶ月から90ヶ月に至るまで、2期:9歳から13歳に至るまで)、三種混合(3ヶ月から90ヶ月に至るまで)、不活化ポリオ(3ヶ月から90ヶ月に至るまで)、ヒブ(2ヶ月から5歳に至るまで)、小児用肺炎球菌(2ヶ月から5歳に至るまで)、子宮頸がん予防(小6から高1までの女子)及び、平成26年10月からは法改正により、水痘(1歳から3歳に至るまで)が対象に加わる。 また、集団接種は、BCG(1歳に至るまで)が対象である。									
④経費	＜会計種別＞		一般会計	平成 24 年度 (千円)	平成 25 年度 (千円)	平成 26 年度 (千円)			
	当初予算			770,164	780,515	722,276			
	決算(見込み含む)			694,074	598,759				
	(非常勤特別職員) (臨時任用職員)		(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.43 人)	※「財源内訳」について 平成26年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費		2.22 人	19,674	3.13 人	27,819			
	事業費合計			713,748	626,578				
財源内訳		一般財源	713,748	626,578	722,276				
		国・県支出金	0	0	0				
		その他()	0	0	0				
⑤実績	項目名		項目説明	単位	H 24	H 25	H26見込み	将来目標	
	活動実績	集団接種	延接種者数	人	4,160	2,268	2,669		
		個別接種	延接種者数	人	70,478	56,691	89,511		
		対象者数	集団接種対象者延人数+個別接種対象者延人数	人	114,397	76,317	92,180		
⑥成果	項目名		項目説明	単位	H 24	H 25	H26目標値	将来目標	
	成果指標	接種率	接種者数÷対象者数	%	目標値	100	100	100	100
					実績	65	77	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る	<input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る
	目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています			%	達成率	65	77	↑どちらかをチェックしてください
⑦改善点									
平成25年度中に改善した点(どのように改善したか、それにより何がどうなったかを具体的に記載してください)									
日本脳炎、麻しん風しん混合をはじめ、接種勧奨を積極的に行ったことにより予防接種全体の接種率が向上した。(65%→77%)									
⑧評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	接種率の向上のため、接種勧奨等を工夫しながら実施していく必要がある。				
		次年度予算 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由	新たに対象となった予防接種の接種率上昇が見込まれるため。また、対象となる予防接種の種類増加が見込まれるため。					
⑨価値	今年度の状況と今後の方向性								
	法改正により平成26年10月から水痘の予防接種が定期接種に加えられることとなった。また、厚生労働省厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において、おたふくかぜとB型肝炎等についても定期接種化に向けて検討が行われていることから、これらの動向も踏まえながら、感染症の発生・まん延を防止すべく引き続き事業を実施していく。								
	評価日	H26.8.12	評価者職氏名	健康管理課長 瀬能 幸則					
⑩環境影響	有益な環境影響				有害な環境影響を及ぼす原因活動	医療系廃棄物の排出、文書の作成	規制を受ける環境法令等	無	
							緊急事態	無	